

授業科目

基本工作実習

【担当教員名】 坂井一浩, 東江由起夫, 大塚 博	対象学年	1	対象学科	義肢装具自立支援学科
	開講時期	通年	必修・選択	必修
	単位数	5	時間数	225

【概要】

本科目では、福祉機器や義肢装具を扱う専門職になるために、これらの製作に必要な“ものづくり”における基本的な姿勢、心構え、Workmanshipに加え、安全で効率的な工具・機械の扱い方、および材料の加工等に関する基礎技術を習得する。

【SBOs】

1. “ものづくり”に求められる基本姿勢を実践できる。
2. 演習・実習系の授業で求められるデモの見方、ノートの取り方などを理解し、実践できる。
3. 安全で効率的な作業を行うのに適切な服装および作業環境設定を実践できる。
4. 関連する工具・機械の正しい使用法および管理を実践できる。
5. 主な材料の正しい加工法および管理を実践できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題
1	オリエンテーション	1, 2	説明
2~28	期間中に以下の単元を網羅する。 1) 金属材料の加工 2) 焼石膏と石膏包帯の扱い方 3) 熱可塑性プラスチックの加工 4) 熱硬化性プラスチックの加工 5) 繊維材料の扱い方と縫製 6) 皮革の扱い方 7) 木材の加工	3, 4, 5 3, 4, 5 3, 4, 5 3, 4, 5 3, 4, 5 3, 4, 5 3, 4, 5	教員によるデモ・学生実習 " " " " " "

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	<技能ボックス7 仕上げのベテラン>		<大河出版>	<¥1,785->
	<技能ボックス19 作業工具のツカイカタ>		<大河出版>	<¥1,785->
	<Prosthetic Shop Manual>	<American Orthotic & Prosthetic Association>		<絶版>
その他の資料				

【評価方法】

学習態度 (40%)
実技試験 (60%)

【履修上の留意点】

- ・作業中の安全管理には特に留意する。
- ・授業内で技術レベルが基準に達しない学生については、補足実習を行う場合がある。
- ・実技試験は、本学の試験期間外に数日間の日程で行う。